

「学校だより」

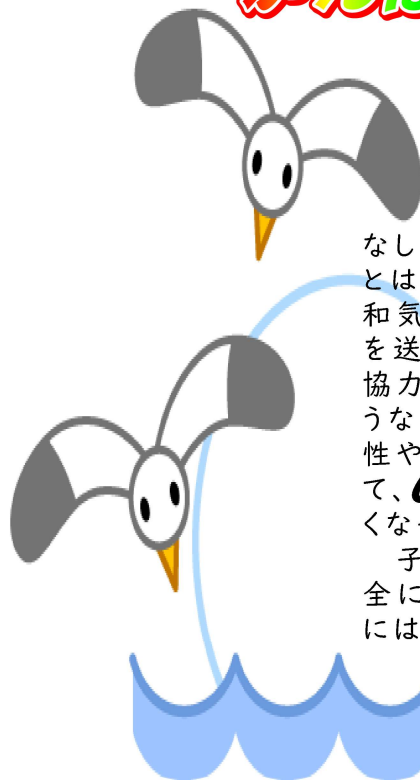
2023年 7月号

新沢っこ

檀原市立新沢小学校

電話 27-4163

がんばろう 7月!



子どもたちの成長の早さには目を見張るものがあります。それこそ、何をするにも初めてのことばかりで、戸惑うことが多かった**1年生**も、すっかり学校生活に慣れ、今では登校後、宿題等の提出、アサガオの水やりまでちゃんと自分でこなしていけるようになりました。**2年生**は、1年生の時とは違い、もう立派なお兄さん、お姉さん。**3年生**は和気藹々（わきあいあい）と新任の先生と学校生活を送っていました。**4年生**は3年生までに、なかまと協力していくことを身につけていることが花咲いたような一学期でした。**5年生**は野外活動で一段と協調性や責任感が大きくなり行動に繋がっています。そして、**6年生**は体も一段と大きくなり、ずいぶんたくましくなって、学校の中心となってなってくれています。

子どもたちの成長を感じながら残りの一学期を安全に進めて参りたいと存じます。保護者のみなさまには、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。



「理解する」は、アンダースタンド

understand（アンダースタンド）は理解するという意味です。語源は、文字の並びからすると「下に立つ」ということでしょうか。そうだとすると「相手を尊敬し、相手から学び取ろうとする謙虚な気持ちがあって、本当の理解ができる。」といったことになります。一人ひとりが違った「心」を持つ私たちにとって、本当の意味で相手を理解することは難しいことです。だからこそ、自分から相手に歩み寄り、相手の心に寄り添おうとする努力が必要になるのです。それは、教師や親が子どもに対するとき、上級生（先輩）が下級生（後輩）に接するとき、または親しい友人や同僚との間であっても「上」や「横」に立つことではありません。「相手よりも下に立つ」というほどの謙虚な心づかいで相手を思いやったときに、はじめて相手の心の一端が見えてくるのかもしれませんが。私たちが互いに声を聴こうとしない限り、相手の心を本当に理解することはできないばかりか、相手に自分の気持ちを正しく伝えることもできません。

7月は差別をなくす強調月間です。この機会に「人権」について、ともに考え合ひましょう。

「はげみの記録」(通知表)について

新沢小学校では、通知表(本校では「はげみの記録」です)を学期ごとに印刷し、ファイルに入れて配布させていただきます。以前は、ゴム印を押していた箇所もすべて印刷となっています。また、学年ごとにファイルで配布し、6年間で6冊のファイルという形になります。

内容については、3年前からスタートした新しい学習指導要領に基づき、全ての教科それぞれに**1段目が知識・理解、2段目が思考・判断・表現、3段目が主体的に学習に取り組む態度**の3つについて学年に応じた観点を設定させていただいています。

(例)3年生算数の場合

算	・計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり…	知識・理解
	・見通しを持ち筋道を立てて考察する力、数量や図形の…	思考・判断・表現
数	・数学的に表現・処理したことを振り返り、…	主体的に学習に取り組む態度

※すべての学年、すべての教科において下記の3つの観点で評価されます。

知識・理解	各教科で身につけるべきとされている知識やスキルについて十分に習得できているか。また、他の教科の知識とも結びつけて活用できるような力となっているか。
思考・判断・表現	各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身につけているかどうか。
主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を等を身につけたりすることに向けて、主体的にねばり強く取り組むことができているか。

※ただし、1年生の1学期だけは、上記の限りではありませんのでご了承ください。

毎学期ご覧いただいた後、新学期にはファイルごと学校まで持たせてください。尚、成績等個人情報データの取り扱いについては、最大の注意をはらい、情報管理の徹底に努めてまいります。

通知表を見て、子どもたちが「がんばったから、よかった!」とか、「2学期は、1学期よりも良くなるよう特に〇〇でがんばろう!」等と言葉の通り、子どもたちの「はげみ」に繋がるよう担当教員が一生懸命に作成していることもお伝えさせていただきます。



運動場の放課後開放について

お知らせしていただきましたように、月・水・木は運動場の放課後開放を行います。子どもたちが安全に遊ぶようにルールを決めましたが、ケガ・事故・熱中症になることがないように放課後開放を利用するお子さんについては、お家でもお話をしてくださいと幸いです。もちろん学校でも伝えていきます。放課後開放で子どもたちが生き生き活動できる場が、一つ増えることを楽しみにしています。